



BUSINESS REPORT

第75期 年次報告書

平成27年4月1日

>>> 平成28年3月31日



私たちは文化事業を通じて、国際社会に貢献します

株主の皆様には、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費は消費者マインドに足踏みがみられ、株価の下落と円高への移行も進んでいます。海外においては、北米は内需を軸として景気が底堅さを維持し、復調の兆しが見られる一方、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気減速、ユーロ圏を中心とした地政学的リスクの増大等、世界経済に影響を与える問題も多く、予断を許さない状況は続くと思われまます。

このような状況の下、当社グループは、得意分野におけるプレゼンスを高めつつも従来のビジネススキームから脱却し、国内外におけるECデジタル関連市場へジャンル横断的な商材開発を施し、付加価値の高い商品を提供するなど、商社機能を強化し提供価値を向上した事業を推し進めております。

その結果、当連結会計年度の売上高は、国内事業における英語テキスト販売が好調を維持したほか、新規商材、新規チャンネルの開拓により増収となり、86億3千2百万円(前連結会計年度比3.5%増)となりました。利益面では、為替状況に応じた売価調整と営業費用圧縮、海外子会社における円安の影響による利益率向上により、営業利益1億6百万円(前連結会計年度比291.2%増)、経常利益は1億1千6百万円(前連結会計年度比86.7%増)、また、

フランス子会社の営業権収入の影響を受け、親会社株主に帰属する当期純利益は9千7百万円(前連結会計年度比228.1%増)となりました。

当社は、平成29年1月をもちまして創立75周年を迎えることとなります。つきましては、永年にわたる株主の皆様のご支援、ご指導に感謝の意を表するため、1株につき3円の普通配当に記念配当2円を含め、1株につき5円とさせていただきますと存じます。

株主の皆様方におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月



代表取締役社長
綾森 豊彦



JPT イチオシ情報

オムニバス/ウェスト・コースト・ジャズ(10枚組CDセット)

アメリカ西海岸生まれのウェスト・コースト・ジャズ名盤20作品を一挙収録した豪華ボックス・セット

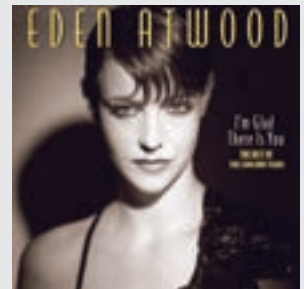
ロング・ビーチが広がる温暖なアメリカ西海岸を中心に活躍したジャズの名手達による爽やかなサウンドが魅力のウェスト・コースト・ジャズ。チェット・ベイカー、スタン・ゲッツ、ジェリー・マリガンらによる定番ものから、アート・ベッパー、マーティ・ペイチ、ビル・パーキンスらによる人気のコレクターズ・アイテムまで、気軽に楽しめる選りすぐりの名盤20作品をセレクトした豪華な10枚組ボックス・セットです。



イーデン・アトウッド/ザ・ベスト・オブ・コンコード・イヤーズ(日本独自企画盤)

人気ジャズ・シンガー、イーデン・アトウッドの魅力に迫るコンコード時代のベスト・アルバム

'92年にジャズの名門コンコードから22歳の若さで鮮烈のデビューを飾った女性ジャズ・シンガー、イーデン・アトウッド。ジャズ・クラブで数多くのステージを重ね、世界中のジャズ・ファンから愛され続ける彼女の原点ともいえる初期名盤4作品から人気曲を厳選。クリス・ボッターやマリアン・マクパートランド他、ジャズ界のトップ・ミュージシャン達と共にジャズの楽しさ、素晴らしさを伝える名曲揃いのベスト・アルバムです。



日本出版貿易株式会社 (JPT) が異文化交流の架け橋となる国際ネットワーク

海外での事業活動

当社及び当社グループは、創立以来、わが国の優良出版物をはじめ音楽・映像ソフト及び伝統文化的な雑貨やクールジャパン商品などを海外の大学図書館、世界の国々で活躍する日系在留邦人、日本研究機関、日本人学校などへ輸出するとともに、海外から

も洋書、音楽CD及び雑貨などを輸入してきました。現在、このような事業は、当社と海外主要拠点に配置した当社の子会社、関連会社などを結んだ国際ネットワークを通じて、活発に行われています。

JPTグローバルネットワーク

JPT EUROPE LTD.

2000年英国ロンドンの三越内に書店として設立。2013年9月三越閉館に伴い単独の路面店として移転オープン。現在は店舗経営だけでなく日本語教材・語学書、英文書、音楽ソフト、日本雑貨品などの卸販売の拡販を推進しています。欧州地域市場の開拓と日本語学書の拡販の成果で経営は堅調に推移しています。

- 住所：24-25 Denman Street, London W1D 7HU, U.K.



CULTURE JAPON S.A.S.

2016年より欧州全域に向けた出版物、語学書教材、CD・DVD、雑貨、文具、伝統工芸品の卸事業を拡大。欧州内の雑貨展示会及び日本語教師会カンファレンスに出展。

小売事業はネット販売を軸に展開。また日本をテーマとしたイベント業務にて、日本企業の出展を支援しております。

- 住所：66, avenue des Champs-Elysée
75008 PARIS en France



株式会社日貿出版社

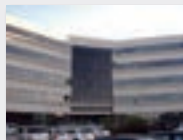
水墨画・水彩画等の趣味、実用書を中心に出版を行っており、全国の書店や海外からも好評を得ています。

- 住所：東京都文京区本郷5-2-2

JPT AMERICA, INC.

1962年設立以来、当社の米国拠点として日本語教材・語学書、和書籍・和雑誌、日本文化関連英文出版物、ファッション文房具、紙製品、デザイングッズ、音響・映像ソフトなどの卸販売を行っています。また、米国製品の日本への輸出、情報収集と本社駐在業務など重要な役割も担っています。

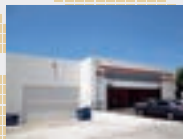
- 住所：400 Oyster Point Boulevard, Suite 426,
South San Francisco, CA94080, U.S.A.



L.A. Office

日本との輸出入貨物の窓口としての貨物転送業務やニューヨークなど東部地区と南カリフォルニア市場への卸営業を行っています。

- 住所：243 E. Redondo Beach Blvd.,
Gardena, CA90248, U.S.A.



HAKUBUNDO, INC.

ホノルルを拠点とする和書籍・和雑誌、日本伝統品、文房具、日本語関連出版物、音楽・映像ソフトの小売と卸販売を行っています。2015年11月20日に新店舗を開店しました。

- 1号店 ● 住所：1050 Ala Moana Blvd Suite #1270
Honolulu, HI 96814, U.S.A.
- 新店舗 ● 住所：1200 Ala Moana Blvd #649
Honolulu, HI 96814, U.S.A.



海外事業部トピックス

第49回サンフランシスコ桜祭り2016

当社の米国における伝統工芸品の展開の一例をご紹介します。4月9日(土)～10日(日)、16日(土)～17日(日)の4日間、米国・サンフランシスコにて「第49回桜祭り」が開催され、約20万人もの来場者が集まりました。

桜祭りは戦後、ジャパントウンにおいて日本の文化を次世代に繋げ、日米友好の架け橋となることを目的として1967年に始まりました。来年には50周年を迎える、米国でも最も伝統ある日本文化イベントの一つです。

会期中、ジャパントウンには屋台が立ち並び、野外ステージでは日本舞踊や和太鼓等のパフォーマンスが行なわれました。また、各会場で手工芸品、生け花や盆栽のデモンストレーションや展示会が行われ、好評を博しました。

当社アメリカ現地法人・JPT AMERICA, INC.は会期中、ジャパントウンに店舗を構える「SANKO COOKING SUPPLY」にて日本伝統工芸品展を開催いたしました。

出品した伝統工芸品・民芸品は、特定非営利活動法人日本伝統文化振興機構様にご協力いただき、日本各地から取寄せたものです。日本の伝統技術の粋を体現する工芸品・民芸品の数々は、サンフランシスコの人々から大変な注目を集めました。

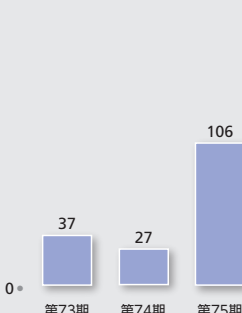
桜祭りを始めた先人の思いと共に、当社の経営理念「私たちは文化事業を通じて、国際社会に貢献します」に則り、文化の橋渡し役として日本の伝統文化を広く紹介して参ります。



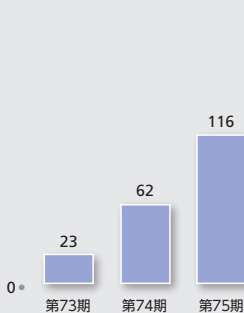
売上高 (百万円)



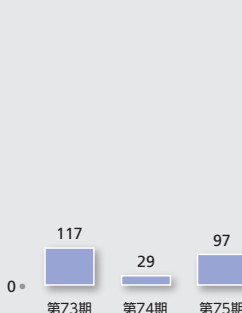
営業利益 (百万円)



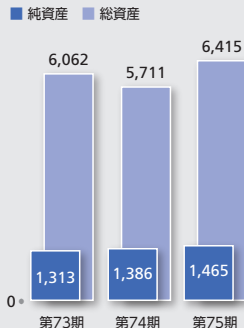
経常利益 (百万円)



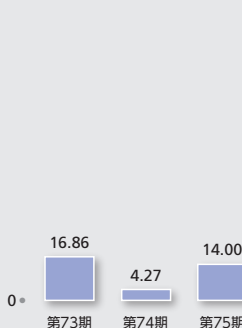
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



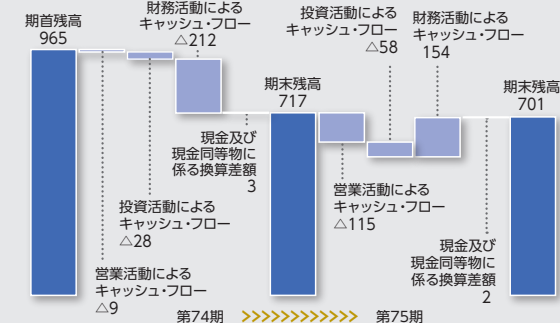
純資産／総資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



キャッシュ・フローの状況 (百万円)



財務コメント

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度の資産合計は、前連結会計年度に比べ7億3百万円増加し、64億1千5百万円となりました。これは主に流動資産で、受取手形及び売掛金が2億8千9百万円及び商品が5億3千2百万円増加したことが要因です。英語テキスト出版社2社の流通業務を受託したことにより商品が増加しております。

当連結会計年度の負債合計は、前連結会計年度に比べ6億2千5百万円増加し、49億4千9百万円となりました。これは主に流動負債で支払手形及び買掛金が4億4千9百万円、固定負債で長期借入金が1億4千5百万円増加したことが要因です。資産について記載した通り英語テキストの流通業務を受託したことにより支払手形及び買掛金が増加し、資金の安定化を図るため長期借入金が増加しております。

当連結会計年度の純資産合計は14億6千5百万円となり前連結会計年度に比べ7千8百万円増加しております。

親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が7千6百万円増加しております。

以上の結果、自己資本比率は22.8%（前連結会計年度末は24.3%）となり、1.5ポイント減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より1千6百万円減少（前連結会計年度は2億4千7百万円の資金の減少）し、当連結会計年度は7億1百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は1億1千5百万円（前連結会計年度は9百万円の資金の減少）となりました。

これは主に、たな卸資産が5億3千8百万円増加し、仕入債務が4億5千1百万円増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は5千8百万円（前連結会計年度は2千8百万円の資金の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得に4千3百万円を支出したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は1億5千4百万円（前連結会計年度は2億1千2百万円の資金の減少）となりました。これは主に資金の安定化を図るために長期借入1億8千7百万円（純増）を行なったことによるものであります。

出版物・雑貨輸出事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **1,399**百万円 (前期比6.1%減)営業利益 ● **45**百万円 (前期比18.9%減)

当期の概況

輸出事業では、北米向け日本語学習教材が堅調に推移したほか、大手文具メーカーとの現地展示会出展が奏功し、雑貨・文具類の売上高に貢献しました。欧州向けには円安も追い風とする日本文化への興味の高まりにより、現地イベントとの連動による雑貨・書籍関連商品、教育機関への日本語学習教材が堅調に推移しました。また、アジア向けにはキッチン用品、ネイルケア用品など従来にはない新しいジャンルの雑貨の伸長が売上に寄与しております。その一方で、出版物と音楽CDにおける市場縮小、海外大学図書館向け学術図書販売に関しての注文予算削減の影響により、減収となりました。利益面では、原価率の低減に努めた結果、原価率の改善は見られたものの売上減収を補完するに至らず、営業利益は減益となりました。

その結果、当部門の売上高は13億9千9百万円(前連結会計年度比6.1%減)、営業利益は4千5百万円(前連結会計年度比18.9%減)となりました。

売上高の推移 (百万円)



メディア事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **2,910**百万円 (前期比5.0%減)営業利益 ● **7**百万円 (前期比239.6%増)

当期の概況

輸入CDに関しては、自社オリジナルの新シリーズの投入、大手販売店とのプライベート商品シリーズの強化に努め、ネット関連の販路に際しても販売を強化してまいりましたが、国内音楽市場の冷え込みは厳しさを増していることに加え、K-POPも従前と比較すれば寄与額が減少しており、売上面では厳しい状況が続いております。雑貨関連に関しましては、音響ヘッドフォンの売上は堅調に推移、大手オンライン英会話学校との協業によるデジタル商材の開発も寄与しつつあるものの、輸入CDの不調を補うには至らず、減収となりました。利益面では、現在の為替状況に合わせた値上げを実施した結果、原価率は好転し、営業費用につきましても、広告宣伝費をはじめとし圧縮に努めた結果、増益となりました。

その結果、当部門の売上高は29億1千万円(前連結会計年度比5.0%減)、営業利益は7百万円(前連結会計年度比239.6%増)となりました。

売上高の推移 (百万円)



洋書事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **3,416**百万円 (前期比13.6%増)営業利益 ● **51**百万円 (前期営業利益0.2百万円)

当期の概況

大手英語テキスト出版社2社の流通業務を新規受託したことが奏功し、英語テキストに関しては大きな成果が出ました。既存の大学の採用品(教科書)販売が堅調に推移したほか、英語塾、英会話学校など新たな販路も拡大しております。また、東南アジア留学生の増加を背景に日本語テキストの販売も順調に推移していることに加え、英語版日本紹介書籍(On Japan)も好調で、増収となりました。利益面では、採用品(教科書)販売は商品の特性上新学期シーズンに売上が集中することから同シーズンに利益がかさ上げされる事業構造となっており、増収の効果も相俟って大幅な増益となりました。

その結果、当部門の売上高は34億1千6百万円(前連結会計年度比13.6%増)、営業利益は5千1百万円(前連結会計年度の営業利益0.2百万円)となりました。

売上高の推移 (百万円)



不動産賃貸事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **79**百万円 (前期比2.0%減)営業利益 ● **40**百万円 (前期比2.4%減)

当期の概況

本社でのテナント事業は、1社テナントの退出があったものの、全体としては堅調に推移いたしました。

その結果、当部門の売上高は7千9百万円(前連結会計年度比2.0%減)、営業利益は4千万円(前連結会計年度比2.4%減)となりました。

売上高の推移 (百万円)



株式の状況 (平成28年3月31日現在)

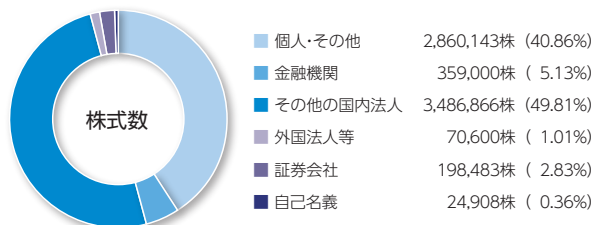
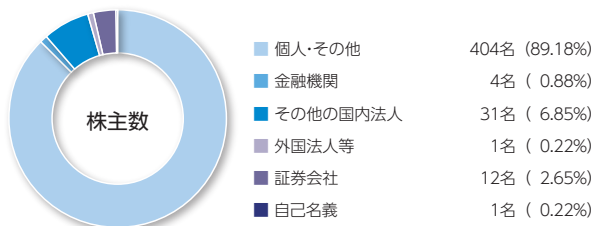
発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,000,000株
株主数(自己名義除く)	452名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社トーハン	1,500,000	21.50
中林 三十三	1,044,000	14.96
丸善雄松堂株式会社	700,000	10.03
株式会社講談社	554,000	7.94
ファーストインベスターズ株式会社	241,000	3.45
株式会社三井住友銀行	240,000	3.44
濱田 聖史	164,000	2.35
日本出版貿易取引先持株会	141,000	2.02
松井証券株式会社	113,000	1.62
小島 幸雄	90,000	1.29

(持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。)
(持株比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。)

所有者区別株式分布状況



会社概要 (平成28年6月29日現在)

商号	日本出版貿易株式会社
代表者	代表取締役社長 綾森 豊彦
創立	昭和17年1月28日(1942年)
資本金	430,000,000円
従業員数	116名
本社所在地	〒101-0064 東京都千代田区猿楽町一丁目2番1号
営業所	大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島三丁目12番15号 第5新大阪ビル503号 九州営業所 〒810-0022 福岡市中央区薬院四丁目5-2 ARKヴィラ薬院206号
事業内容	書籍、雑誌等一般出版物、学術文献、各種教材、音楽関連ソフト及び雑貨品等の輸出入並びに国内販売、不動産の賃貸及び管理。

役員・監査役

代表取締役社長	綾森 豊彦	取締役	林 恭彦
常務取締役	近藤 隆一	常勤監査役	宮川 修
常務取締役	吉澤 和宏	監査役	片岡 義正
取締役相談役	中林 三十三	監査役	中村 康一
取締役	松並 恒次	監査役	志村 真嗣

子会社・関連会社

JPT AMERICA, INC.
CULTURE JAPON S.A.S.
JPT EUROPE LTD.
HAKUBUNDO, INC.
株式会社日貿出版社



ホームページのご紹介



当社では、会社案内をはじめ取り扱い商品、IR情報の他、様々な情報をお伝えするホームページを開設しています。是非、ご覧下さい。

日本出版貿易

検索

 <http://www.jptco.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)
期末配当金受領株主確定日	3月31日
公告の方法	当社の公告方法は、電子公告といたします。 公告掲載URL http://www.jptco.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない時は東京都において発行される日本経済新聞に掲載いたします。)
株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711 (通話料無料) 〔受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/

ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 日本出版貿易株式会社

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町一丁目2番1号
TEL: 03-3292-3751 <http://www.jptco.co.jp/>

